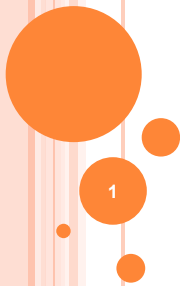


# 岡山大学における 国際化への取り組み

－日本人学生の留学及び  
異文化理解の推進－



2012年3月9日(金)

岡山大学国際センター 石沢

## 最近の傾向と大学の現状

- 優秀な学生獲得の必要性
- 大学ランキング
- ↓
- 国際化に向けた体制
- 英語によるコース設置？外国人教員？
  
- 内向きな日本人学生
- 日本人学生の海外留学者減少
- ↓
- SS/SV
- グローバル人材育成
- 秋入学

2

## 岡山大学国際センターのプログラム(2009年頃まで)

- 交換留学プログラム
  - ⇒ 平成11年開始
  - 派遣は年間15-22名、受入15-20名
- 語学研修 ⇒年間30-40名
- 短期のフィールド研修
  - 2007年頃に開始、数名
- 留学生との交流
  - ⇒支援ボランティアサークル

3

## 国際センターのプログラム(~現在)

- 交換留学プログラム
  - ⇒ 2010年 22人
  - 2011年 22人 (応募者は2010年より増加)
  - 2012年 32人派遣予定(各学部でも10名程度派遣)
- 短期語学研修(英語のみ)
  - ⇒ 2009年度 1コース 25人
  - 2010年度 2コース 67人
  - 2011年度 4コース 103人
  - 2012年度 5コース(予定)

4

## 国際センターのプログラム(～現在)

- 短期のフィールド研修
  - 2009年度 10人弱
  - 2011年度 15名(SV)
  - 各部局でも取組が増加。
  
- 留学生との交流
  - Welcome Party、Farewell Party、お花見
  - ⇒年10回以上のイベント

5

## 留学希望者の増加に向けた取り組み

現状把握:学生へのアンケート  
有効回答 1305 (1年生7割)

- 海外に行ったことがない:63%
- 交換留学を知らない: 7割近く
- 留学したい+わからない: 半数以上
- わからない→半数は「情報がない」「経済的に」
- 語学研修を知らない: 75%
- 参加したい: 386人

6

## 留学希望者の増加に向けた取り組み

現状把握:学生へのアンケート

- 留学制度が知られていない
- 関心は高い
- 経済面:高くかかると思っている?

日本人留学生数 減少・内向き  
⇒ 地方の学生にはあてはまるのか?  
学生に海外を経験してほしい!

7

## 留学生者の増加に向けた取り組み

- まずは授業  
数少ない「国際」関連の授業と重ねない  
ガイダンス科目での紹介  
(キャリア開発センターの協力)
- 広報(知られるための工夫)  
説明会增加  
⇒包括的な説明会+個別に数度  
語学研修  
⇒1枚でわかるリーフレットを作成 等

8

## 留学者の増加に向けた取り組み

- 関心ある学生への対応  
相談機会を増やす  
オフィスアワー、相談室等
- 日本人学生間の交流  
学生間での情報交換を促進する機会提供
- 留学生との交流  
English Café 交流イベント  
チューターへの勧誘

9

## なぜ交換留学希望者が増加？

流れができたこと

- 知るきっかけ  
授業／先輩(Café)／説明会／資料  
↓
- 留学生との交流
- 語学研修
- TOEFL対策授業／Cafeでのレッスン
- チューター  
↓
- 交換留学

10

## 意識して流れを作るよう工夫

- **Entry Point**としての語学研修  
オリエンテーション時、引率前のケア  
学生が関心を持つメニューの増加  
引率⇒指導  
帰国後のフォロー
- 海外に出る土台をつくるチューター  
留学生1名に日本人学生2名(年間40名程度)  
個別に面談し、性格や希望を見てマッチング  
学期期間中にもフォロー

11

## 実施面での対応:関係者の巻き込み

- 交換留学  
委員会を再度立上げ  
情報共有・意見を出してもらう
- 語学研修  
言語教育センターの関係者との情報共有  
外部業者への委託  
引率の手引き作成、対応を依頼

12

## 人数増加のポイント:関係センターの協力

- 言語教育センター  
English Café  
留学生・チューターの対応も
- キャリア開発センター  
広報・ガイダンス授業
- 国際センター  
内容や広報・応対面の充実

13

岡山大学の国際化に向けた取り組み 一了一

ご清聴ありがとうございました。

14